

日短朋服

乙卯百三号

森林監護假條例案上申

森林監護假條例制定書別紙，通管內，布達致候條此段上申候也

明治十二年十月三日

南拓長官黑田清隆

大政大臣三條實美殿

月石使

乙第廿四号

森林監護假條例別冊ノ通相定候條此旨布達候事
但從前本支廳達布達等此條例ニ抵悟スルモノハ取
消候儀ト可相心得事

明治十一年十月九日

関拓長官黒田清隆

本林監護假條例

本林監護假條例

本林監護假條例

森林監護施設條例

第一條

一 官林ノ等級ヲ分ツルノ如シ

一 等官林

一 良樹ノ森林シテ運輸ノ便ナルモノ

二 等官林

一 良樹森林スレド雖モ町步狭少或ハ運輸不便ナル

モノ

三 等官林

薪炭山及其他ノ雜林

第二條

一 伐採ヲ禁シ三等林外ニ置クモノ尤ノ如シ

但國土ノ利害ニ關スルモノハ三等ノ林内

ニアルモノト雖も伐採ヲ禁ス

水源涵養

土砂止並積雪止

土地ノ風致ヲ裝飾スルモノ

風除

國郡町村ノ境界ヲ表スルモノ

川河ノ兩傍

奥附場

船舶ノ目標トナルモノ

道路並木ノ代用ヲナスモノ

第三條

一私林

人民共有或ハ一人ハ已私育スルモノ

第四條

一官林ハ許可ナクシテ斬伐スルヲ禁ス

但傷害シテ生育ニ妨ケナキモノハ直價ノ

半額生育ヲ妨クルト認ムルモノハ直價ノ

二倍半ヲ償ハシム

第五條

一許可ナクシテ官林ニ家畜ヲ放牧シ蔬菜ノ種子ヲ蒔

キ秣草ヲ刈ル等ノ一ヲ禁ス

第六條

一山林ヲ暴伐シ或ハ許可ナクシテ開墾シ田圃庭園ト

ナスヲ禁ス

第七條

一許可ナクシテ斧鋸等ヲ携帯シ官林ニ入ルモノハ山

林官吏之ヲ糾シ辨解立タサルモノハ其器具ヲ収奪ス

第八條

一木ヲ伐リ草ヲ刈リ或ハ材木ヲ運送スルニ當リ稚樹ヲ傷害セサル様注意スヘシ

第九條

一桑樹ハ明治十一年甲第六四号本廳管内達野桑係護假規則ニ憑準シ處分スヘシ

但各支廳管内ハ此限ニ非ス

第十條

一山野ニ放火スルハ勿論火ヲ弄フ等ノ一ヲ禁ス

第十一條

一山野ニ火ヲ起ルキハ山林官吏或ハ村吏其近里ノ人民

ヲ召集シ消防ノ役ニ就カシムヘシ人民ハ遠キニ召集ニ應ジ其指揮ニ從フヘシ

第十二條

一山野ノ火ヲ消防スルニ當リ傷痍ヲ受ケ或ハ死ニ至ルモノアレハ明治八年甲公達第五十四号ニ憑準シ手當ヲ給與スヘシ

但私林ハ其所有主ヨリ相当ノ手當ヲ給スヘシ

第十三條

一此條例ノ犯者ヲ認ムルハ其姓名住所ヲ取糾シ訴出ヘシ其告發スルモノハ金二十錢ヨリ少ナカラス五日ヨリ多カラサル手當ヲ給與スヘシ

十年十月廿六日

六等屬肥塚貴正調

書記官

記多深

乙第百四号

函館市街火災ノ義上申

當使管下渡島國龜田郡函館鱈洞町

番地小張^針由松細工場ヲ本月十六日午前二時

三十分出火戸數凡千戸餘延燒同十時三十分

鎮火死傷人^{備地海}有^{東調}追テ報知ス

ヘキ青函館支廳ヲ電報ヲ以テ申越候條

目石使